



学校だより

碩愛

No.22

R元.7.1発行



ヒーロー戦隊

せきでんがくえん あか あお き
碩田学園には赤、青、黄の

マスクをしたヒーロー戦隊が

ときどき現れます。この日は



ワンストップあいさつを広める目的で全校朝会の場に登場しました。

このヒーロー戦隊は、児童生徒会の執行部の皆さんが、その月の生活目標の浸透を図るため、劇を通して分かりやすく説明するためにやってきます。

ただ単に「目標を守ってください」というような「上から目線」での呼びかけではなく、リーダーたちが全校児童生徒とともに、よりよい学校を創り上げていこうと、さまざまな工夫をしながら、自治的・自律的に、しかも自ら生き生きと活動しているところが、碩田学園児童生徒会の素晴らしいところです。ある意味、運動部や部活動に並ぶ第3の部活動のようなものです。このような空気が広がり、6月の「3万人あいさつ運動」は目標の2倍以上となる7万人を超える実績を残しました。

お花ボランティア活動

今週はずっと雨の予報ですが、昼休みの時間帯に雨が上がっているようだったら、マリーゴールドなどの花の苗を植えましょう。

できそうな日は、給食時の放送で案内します。

自治的・自律的

かいこう ねんめこうはん じどう
開校3年目後半の児童

せいとかいやくいんせんきょ はじ
生徒会役員選挙が始まり、

ぜんこうおよ ねん こうほ こくじ
全校及び6～9年のリーダー候補が告示されました。

一人一人の「自立」を促す観点から、碩田学園児童生徒会は「自分たちで決めたことは、自分たちで守る」ことを常に重視して活動に取り組んでいます。その中で、日々の委員会活動はもとより、体育大会などの大きな行事にも児童生徒が主体的に活動することで大きな成功につながっていると感じています。

これからの世の中は、人々が多様性を認め合い、対話による合意形成を図りながら納得解を導き出すことが重視されることでしょう。リーダーといえ、とかく先頭に立って集団をぐいぐいと引っ張るというイメージが強いのですが、これまでも社会の変化に応じて、管理型→カリスマ型→支援型→ビジョン型などのように、リーダー像も進化しています。

いつの時代も、他のメンバーから「あこがれの的」となるような生き方を示し、気持ちよくフォローできる空気を醸し出せることが、リーダーの重要な役目ですね。

迷惑だけでなく危険な路駐

梅雨空が続き、児童生徒のみなさんは、登下校時に傘をさすことが増えます。傘でふざけていると、他の人にケガをさせてしまったり、見通しが悪くなり事故に遭ったりする危険性が高くなります。でも、注意力が十分にあれば防げます。気をつけましょう。

なお、児童の送迎をされる一部の保護者の車が学校付近の路上に駐車していることに対し「交通の妨げ」「危険」など、激しい口調での苦情が寄せられています。迷惑駐車とならないようご協力をお願いします。

